

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29513	保育実習指導Ⅲ	劉・竹内	2年次・通年	演習・1単位	保育士選択必修

授業の概要 / Course Outline
<p>保育実習Ⅲの事前・事後指導を行う。</p> <p>事前指導では保育実習Ⅰの振り返りを通して、保育実習Ⅲにおける目標や課題を明確にする。そして、実習時に必要な知識や技術を修得する。</p> <p>事後指導では目標・課題に対する振り返りを基に自己評価を行う。さらに、実習での体験や実習記録を基に支援や利用児・者に対する理解を深めることで保育士の専門性を考察する。これらの学びを通して保育者としての自己の課題を明確にする。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
保育実習の意義と目的を理解し施設の役割や機能を理解する	B-②、A-②
施設を利用している利用児・者の特性の理解を深める	B-①、D-②
保育士の専門性について理解を深める	A-②、C-①
実習の総括と自己評価を行い、保育士としての課題を明確化する	C-①、D-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	80%	事前:実習計画書及び授業時の課題 事後:実習記録や授業時の課題
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	20%	書類等の提出状況や授業での取り組み

教科書 / Textbooks
特に指定しない。毎回プリント等を配布する。

参考書 / Reference Books

予習・復習 / Preparation・Review
<p>実習へ向けて施設の種別や概要、利用児・者についてこれまでの授業を振り返り内容を確認する。</p> <p>実習終了後、自分の実習について振り返る。</p>

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks

その他 / Others

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	保育実習Ⅲの目的や概要
	保育実習Ⅲの目的や概要を理解する。必要な手続きを理解する。
02	【事前指導】実習課題の明確化
	保育実習Ⅰの振り返りから得た気づきをもとに、保育実習Ⅲの目標や課題を考え、実習計画書を作成する。
03	【事前指導】実習種別の理解①
	実習先の種別について利用児・者や入所理由、職員、支援の内容等についてグループごとに調べる。
04	【事前指導】実習種別の理解②
	調べた種別に関してグループごとに発表し、実習先の種別理解について深める。
05	【事前指導】実習先についての理解
	自分の実習施設について調べ、施設の理念、方針、利用児・者、活動等について理解する。
06	【事前指導】日誌の書き方、日々の目標
	保育実習Ⅰを振り返り、日誌の書き方を学ぶ。また、実習計画書に基づく日々の目標を考える。
07	【事前指導】実習に関する留意事項
	実習中の留意事項や心構えについて確認する。実習事前事後等に必要な手続きを理解する。
08	【事後指導】実習の内容について振り返る
	実習計画書をもとに、実習を通して学んだことを振り返り記録する。
09	【事後指導】実習での学びに対する自己評価
	実習を通して学んだことを振り返り実習評価票を用いて、実習の自己評価を行う。
10	【事後指導】事例の説明及び作成1
	事例の書き方を理解し、実習で自らが体験したことをもとに事例を記入し、子どもや障がい児・者に対する関わりや援助を振り返る。
11	【事後指導】事例の作成2
	事例の書き方を理解し、実習で自らが体験したことをもとに事例を記入し、子どもや障がい児・者に対する関わりや援助を振り返る。
12	【事後指導】グループワーク1(事例を発表し共有する)
	各自が作成した事例を発表し、互いの実習経験をもとに話し合い学びを深める。
13	【事後指導】個別の支援計画の説明と作成
	個別の支援計画の作成の仕方を理解し、各自が作成した事例で出てくる子どもの支援計画を作成する。
14	【事後指導】グループワーク2(支援計画を発表し共有する)
	各自が作成した支援計画を発表し、グループで1つ選びさらに深めてグループとしての支援計画を作成する。
15	【事後指導】グループとしての支援計画の発表・自己の課題の明確化
	支援計画の発表を通して援助における視点を深める。これまでの学びを通して、保育士としての自己の課題を明確にする。